

TOKYO GLOBAL GATEWAY

東京都教育委員会と
株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する
東京都英語村

大学・専門学校・企業向けプログラム

TOKYO GLOBAL GATEWAYがお贈りする 英語体験プログラムの3つの特長

TGGは、コミュニケーションツールとしての英語を通じ、
多様な人々とつながる成功体験を創造し、
英語で伝わる感動、わかる感動、協働する感動を提供します。

まるで海外にいるかのような 非日常空間で成功体験が得られる！

自然と英語を話したくなる雰囲気の中で、イングリッシュスピーカー (ES) とのやり取りや、様々なプログラム体験を通して「わかる喜び」「伝わる喜び」を実感できます。レベルもCEFR-Jに基づく難易度設定と、ESが個々の英語レベルに合わせて発話をサポート、無理なく学修できる環境を整えています。

イングリッシュスピーカー (ES) が 参加者の英語学修をサポート！

入場から施設を出るまで、8名に1人のESが付き添い、英語学修をサポートします。TGGには、様々な国籍のESが在籍しており、英語漬けの体験が可能です。また、自分とは異なるバックグラウンドや文化を持つ人々とのコミュニケーションを体験することができます。

社会で通じる 知識やスキルを英語「で」習得！

英語の学修はもちろん、マーケティングやスピーチ、SDGsや日本文化の理解など、社会ですぐに役に立つ知識を学ぶことが可能です。国際機関や企業と連携し、制作したプログラムを通して学生が社会の動向やダイバーシティを肌で感じ、TGGでの経験を通して世界に目を向けるきっかけが得られます。

アトラクション・エリアと
アクティブイマージョン・エリアの2エリアで展開！

英語「を」活用！ アトラクション・エリア

日常生活でのコミュニケーションを
さまざまな場面で体験できます。

英語「で」学ぶ！ アクティブイマージョン・エリア

英語を用いて、実践的かつ探求的な学修を、
グループワークで体験します。

⇒プログラム内容については4、5ページをご覧ください。



株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAY 取締役 COO
拓殖大学副学長 商学部 教授
就職キャリアセンター長

長尾 素子

TGGの特長は、英語を使いたくなる環境とプログラムから生み出される積極的なコミュニケーションです。ゲートの先には英語が飛び交う世界が広がり、最新の知見に基づいたオリジナルプログラムを体験できます。

その環境とプログラムを、60を超える国と地域をバックグラウンドに持つイングリッシュスピーカーが付き添い、言語や文化を越えたコミュニケーションが生まれます。

コミュニケーション研究者スピッツバーグとキューパック (Spitzberg and Cupach)^{*1}は、「コミュニケーション能力」とは「知識」「技能」「動機」であると述べています。「知識」や「技能」は学校教育で修得できますが、いくら知識や技能を学んでも、他者との関わり、異質なもののへの関心がなければ、「コミュニケーション能力」を有しているとは言えません。他者への関心を高めるためには、様々な人とのリアルなコミュニケーション体験の場が必要です。

TGGはこのような動機づけの場を提供するべく、外国人とリアルなコミュニケーションを体験できるようにデザインされています。グローバル化するビジネスにおいては、外国人も含めた「異なる他者」との関わり方がますます重要になるでしょう。グローバル社会に必要な「コミュニケーション能力」の育成にTGGをぜひお役立てください。

TGGは学術的な理論に基づいたプログラムを提供しています

学修は知識だけでなく、経験を通して気づきを得る過程でもあります。単語をいくつか知っているのは大切ですが、それをどのように使うかが、学修には欠かせません。アメリカの学者であるコルブ (Kolb)^{*2}は、「経験学習サイクル」を提唱し、人は「体験」→「ふりかえり」→「概念化」→「実践」というプロセスを繰り返しながら成長していくと述べています。

「TGGで外国人とコミュニケーションをとる」という「体験」を経て、「言いたかったことがうまく伝わらなかった」と「ふりかえり」をします。「語彙力が足りなかったかな」と体験を「概念化」し、「毎日新しい単語を覚える」といった「実践」につなげます。そして、「次に外国人に出会ったときに自分の語彙力を

試してみる」といった新しい「体験」がまた始まります。このような「体験の場」を提供するのがTGGなのです。

アクティブイマージョン・エリアのプログラムは、テーマに沿った内容を学修するCLIL (内容言語統合型学習) の考え方を取り入れています。SDGs、メディア、マーケティングなどについて、英語「で」実践される対話を通してチームで学びを深めます。

十分な研修を受けたイングリッシュスピーカー (ES) とともに、学術的な理論に基づき展開されるTGGのプログラムをぜひ体験してください。

*1 Spitzberg, B. H., & Cupach, W. (1984). *Interpersonal Communication Competence*. Beverly Hills: Sage Publications.

*2 Kolb, D.A. (1984). *Experiential Learning: Experience as the Source of Learning and Development*. Englewood Cliffs, New Jersey: Prentice Hall.

Facility

施設

3フロア、総面積約7,000㎡の
広大なスケールで展開

施設のフロアマップと各スペースをご紹介します。
エントランスは空港をイメージした空間で
皆様をお出迎えします。



2 クラフトラボ



4 サイエンスラボ



7 クッキングスタジオ

ディスカッションや共同での作業などのグループワークを通して、英語学習と同時に特定分野の知識、思考を深められます。

- 3 ジムナジウム 5 スタジオA 6 スタジオB 8 テックラボ 11 オーバーシーズスタディールーム
15 ラウンジ



12 スクールオフィス



13 ブックストア



14 カフェ

キャンパスゾーン

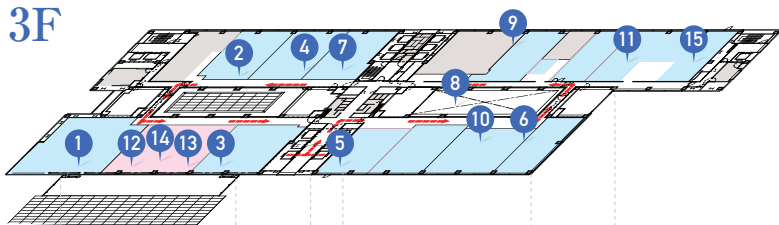


1 リサーチラボ



グループでのディスカッションやディベートなどに最適。プレゼンテーションルームが2つ隣接し、英語での発表やスピーチのトレーニングも実施できます。

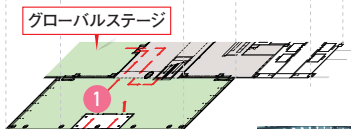
3F



2F



1F



- アトラクション・エリア
- アクティブ・イメージーション・エリア



1 エントランス



9 ジャパニーズカルチャースペース



10 メディアラボ

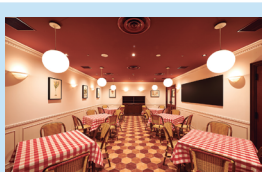
英語で日本文化を発信できるようになるために、日本特有の文化を体験するためのスペースです。

メディアラボAはカメラや映像・音声機器を備えたスタジオになっており、本格的な番組の制作体験ができます。

- 2 テラス 3 ルームA 4 ルームB 5 ルームC 6 ルームD



7 エアプレイン



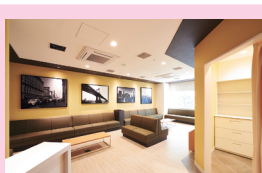
8 レストラン



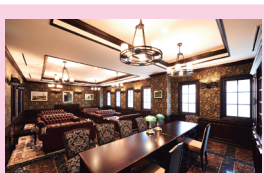
9 スウェーデンショップ



10 グローサリーストア



11 クリニック



12 ホテル



13 トラベルエージェンシー



14 ファストフード



15 ファーマシー

2階にはアトラクション・エリア、3階にはアクティブ・イメージーション・エリアを中心に展開。
7,000㎡は一般的な学校の80教室分*にもなります。
※イラストは実際の施設と異なる場合があります。
※プログラム可能エリアの総面積に対して、1教室を文部科学省が国庫補助基準としている74㎡で算出。

P Programs

プログラム

QRコードからプログラム詳細をご確認いただけます。



英語「を」活用する「アトラクション・エリア」と英語「で」学ぶ「アクティブ
イマージョン・エリア」のプログラムをご紹介します。

アトラクション・エリア

ミッションカードを使って海外で
遭遇しうる多様な場面に挑戦



ここでは、タスクベースラーニングを通して日常生活を想定したプログラム（1ゾーンあたり3種類）を体験。様々なシーンで、海外生活を疑似体験でき、留学や海外研修の準備の場として、ご利用いただけます。

| | プログラム(各ゾーン60分) | ミッション例 |
|----------|----------------|---|
| エアポートゾーン | エアプレイン | <ul style="list-style-type: none"> 機内の座席につき、客室乗務員とのやりとりを通して機内食を選んだり、必要なアイテムを頼む。 座席変更をお願いしたり、遅延で乗り継ぎ便に間に合わないなどのトラブルに対処したりする。 |
| | スーベニアショップ | <ul style="list-style-type: none"> エアポート内のお土産売り場の店員に、自分の要望を伝えながらお土産や旅に必要なアイテムを入手。 不良品の交換や払い戻しを要求し、要望をかなえるために交渉する。 |
| | レストラン | <ul style="list-style-type: none"> エアポート内のレストランでグループごとにテーブルにつき、店員に希望の食べ物や飲み物をオーダーする。 特定の食材を避けて注文したり、注文と違う料理が運ばれてきたなどのトラブルに対処したりする。 |
| ホテルゾーン | ホテル | <ul style="list-style-type: none"> ホテルのフロントでスタッフに客室に関する要望を伝えたり、利用したいサービスについてたずねる。 騒音や空調などの不具合で部屋を変更したいという場面などで、トラブルに対処する。 |
| | クリニック | <ul style="list-style-type: none"> 怪我や病気の想定で、クリニックにいる医者に状況を説明し、必要な薬を処方してもらう。 体調不良で受診するが、翌日大事な試験があるので眠くならない薬を処方してもらいたいなどの希望を伝える。 |
| | グロサリーストア | <ul style="list-style-type: none"> 海外の食料品店で店員と会話しながら必要なアイテムを購入。サイズや色などの希望を細かく伝える。 クーポンなどを使ってお得に買い物をしたり、不良品の払い戻しを要求したりする。 |
| トラベルゾーン | ファーマシー | <ul style="list-style-type: none"> 薬局で用途や希望を店員に伝えながら日用品などのアイテムを購入。症状を伝えて薬を入手する。 症状を伝え必要な薬をもらったが、体質に合わない成分を含んでいるので交換したいといった要望を伝える。 |
| | ファストフード | <ul style="list-style-type: none"> ファストフード店で希望の食べ物や飲み物を注文。セットメニューのほか、具材を選ぶなどのカスタムオーダーをする。 注文と違うものが出てきたという設定で、要望を伝えて希望通りの食べ物を注文する。 |
| | トラベルエージェンシー | <ul style="list-style-type: none"> 旅行代理店で人数や行き先などの基本情報を伝えながら、旅行プランを決定する。 すでに立てた旅行プランの交通手段や滞在期間を変更したり、ホテルをアップグレードしたりする。 |
| キャンパスゾーン | スクールオフィス | <ul style="list-style-type: none"> 留学先の大学の学生窓口カウンターで、学校生活に関連する手続きについて確認したり、イベント参加申込をする。 キャンパス内のアルバイトについて質問した上で、希望のシフトなどを伝えて応募に必要な情報を得る。 |
| | ブックストア | <ul style="list-style-type: none"> キャンパス内のブックストアで、ロゴ入りグッズや授業に必要な図書や文具を購入。 授業に必要なテキストを購入したが、そのクラスの履修を取り消したので返品をする。 |
| | カフェ | <ul style="list-style-type: none"> キャンパス内のカフェで、授業の合間に軽食や飲み物を注文する。 購入したマグが割れていたので新品と交換してほしいことを伝える。 |

「ミッションカード」と「体験レベル」について



アトラクション・エリアでは、「ミッションカード」を使ってクラーク（店員役のES）とやり取りをします。中級では、お土産売り場の店員に、自分の要望を伝えながら必要なアイテムを入手するなど、理由や背景が会話の内容に求められます。上級のミッションは、ホテルで騒音や空調の不具合などの理由で部屋の変更を求めたり、不良品の払い戻しを要求したりと、問題解決のための交渉をして自分の要望を伝えます。参加者は、それぞれ異なるミッションにレベルの目安…TGGでは、中級を英検5級から準2級レベル(CEFR-JのA1~A2)、上級を2級レベル以上(CEFR-JのB1以上)と設定しています。

チャレンジし、一人ひとりが「伝わった!」という成功体験が得られます。

体験レベルは「中級」「中級+」「上級」の三段階を設定しています。クラークやその場をサポートするESは設定されたレベルを意識してやり取りし、発話を引き出します。

ここでは、6つのセグメントに分類されたさまざまな分野について理解を深められる内容言語統合型（CLIL）の考え方を取り入れたプログラムを体験。国際開発協力機関や環境保護団体との共同開発プログラムを体験することで、グローバルな視点で物事を捉える力を養います。また、ニュース取材体験やマーケティングで、ビジネス感覚やキャリア観の育成にもご活用いただけます。

| Career | Overseas Studies | Culture & Tourism | Global Issues | Arts & Performance | STEM |
|------------------|--|---|---------------|--------------------|------|
| プログラム(各プログラム60分) | | 内容例 | | | |
| | ニュース取材体験 Experiencing News Reporting | マナーや質問の仕方などを含む一般的な取材方法を学んだ上で実際に取材体験をし、グループワークで情報を共有、整理する。その後、要旨が伝わる記事制作をし、リード文などをグループごとに発表する。 | | | |
| | ニュース番組制作 Original News Program | 時事ニュースや天気予報に触れながら、見せ方や伝え方などオーディエンスを意識した情報発信力を養う。ディレクターやキャスターなど役割分担し、グループごとにオリジナルのニュース番組を制作する。 | | | |
| | ショートムービー制作 Media and Information Literacy | ショートムービー制作を通じて、メディアリテラシーと表現手法を学ぶ。情報発信時の配慮やユニバーサル表現、演出手法を学びながら、効果的な動画制作を実践する。 | | | |
| | マーケティング Marketing | マーケティングの基礎知識を学びながら、商品やサービスを提供する側の視点を体験するプログラム。商品開発や販売促進のためのクリエイティブな発想力を養う。 | | | |
| | お金の使い方を考えよう Smart Money Choices | 日常生活におけるお金の使い方をテーマに、限られた予算の中でどのようにお金を使うかを考えるプログラムです。身近なケースをもとに、どのような支出があるのかを確認しながら、グループで支出の優先順位やお金の使い方について話し合い、英語で意見を交換します。 | | | |
| | スピーチテクニク Public Speaking | 身の回りの事柄など特定のトピックについて、スピーチの構成や伝え方のスキルを学ぶ。また、立場や感情の効果的な伝え方を身につけ、実践的な発表力を高める。 | | | |
| | TGG で多文化理解 Cultural Understandings | 様々な国の文化や価値観に触れ、その背景や考え方を理解する。お互いの文化や価値観を尊重する重要性を認識するプログラム。 | | | |
| | おもてなし文化を世界へ Introducing "Omotenashi" Culture | 風呂敷を使い、日本のおもてなし文化について体系的に学ぶ。さらに、どのように伝えるのが効果的かを考え、分かりやすく紹介するための表現を学修する。 | | | |
| | 東京の魅力紹介 Attractions of Tokyo | 「外国から来た方々に東京の魅力を紹介する」をテーマに学ぶプログラム。訪日外国人の傾向を知り、都内でおすすめしたいスポットや食事などを紹介するためのプレゼン用コンテンツを制作する。 | | | |
| | 音を表す世界のことば Sounds in Words Around the World | 世界各国の音を表す言葉の多様性と文化背景について学び、言語による違いを知ります。与えられたストーリーの場面や状況に合わせた擬音語の表現を体験し、日本の擬音語との違いを説明しながら発表します。 | | | |
| | SDGs 地球の17の目標 The 17 Sustainable Development Goals | 国際開発協力機関との共同開発プログラム。「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals : SDGs) について学び、発展途上国だけでなく多くの先進国も様々な課題を抱えていることを理解し、話し合う。 | | | |
| | 地球の未来と森の役割 Environmental Sustainability | 紙の大量消費について学び、生産者や消費者、森で生活する動物など立場が異なる当事者の主張をもとに、環境問題やエコを考える環境教育プログラム。 | | | |
| | SDGs の視点から世界の貧困問題を考えよう World Poverty through SDGs | SDGs の目標 1「貧困をなくそう」と目標 2「飢餓をゼロに」を学ぶ。世界で実際に起っている貧困問題の現状を把握し、グループに分かれてディスカッションを行う課題解決型プログラム。 | | | |
| | グローバル社会のシンボルを考えよう Symbols in Global Society | ピクトグラムや地図記号の歴史や役割を学び、グローバル社会でのそれらの見え方、捉えられ方を考察します。グループワークでは、訪日外国人にも伝わりやすいシンボルをデザインし、アイデアを共有します。 | | | |
| | 演劇 Performing Arts | 与えられた設定にあわせて即興劇を作り上げるプログラム。ボークアルトレーニングやマイム、寸劇を体験し、演劇ならではの発声方法や豊かな表現力を身につける。 | | | |

※アクティブイメージョン・エリアではグループをサポートする「エージェント」に加えて、「スペシャリスト」がプログラム全体を進行します。

How it works ご利用イメージ

以下は一例です。目的にあわせたプログラム、時間割編成が可能です。
まずにご相談ください。

■大学・専門学校生向け研修

留学前研修・グローバル人材育成研修

実際に起こり得る場面をリハーサルし、海外生活への適応を高めます
(複数日利用いただける「国内留学プラン」もご用意)

[アトラクション・エリア]

- ・エアポートゾーン
- ・キャンパスゾーン
- ・トラベルゾーン



[アクティブイメージーション・エリア]

- ・東京の魅力紹介
- ・おもてなし文化を世界へ
- ・スピーチテクニック



《期待される効果》

- 留学の意義と目的を再確認し、そのために必要な準備を促す
- グローバル人材としての自覚(意識改革)と英語学修への意欲向上を促進

新入生オリエンテーション

大学での学修意欲を引き出し、学生生活への適応を高めます

[アトラクション・エリア]

- ・キャンパスゾーン
- ・トラベルゾーン



[アクティブイメージーション・エリア]

- ・ニュース番組制作
- ・スピーチテクニック
- ・演劇



- オリエンテーションをキャンパス外で行うことにより、大学生活への期待創出をはかる
- キャンパス内での仲間意識、居場所づくりに役立つ
- 高校までとは異なる英語学修への意識づけ

| | 1日コース | 半日コース (セッション1、2) | 半日コース (セッション2、3) | 半日コース (セッション4、5) |
|-------|---------------------------|---------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 8:30 | | | | |
| 9:00 | 入場 チーム・ビルディング 9:00~ | 入場 チーム・ビルディング 9:00~ | | |
| 9:30 | | | | |
| 10:00 | セッション1 9:35~10:35 | セッション1 9:35~10:35 | 入場 | |
| 10:30 | | | チーム・ビルディング 10:10~ | |
| 11:00 | 休憩 | 休憩 | | |
| 11:30 | セッション2 10:45~11:45 | セッション2 10:45~11:45 | セッション2 10:45~11:45 | |
| 12:00 | | 振り返り ~12:20 | | |
| 12:30 | 昼食休憩 | | 昼食休憩 | |
| 13:00 | | | | |
| 13:30 | セッション3 13:00~14:00 | | セッション3 13:00~14:00 | 入場 |
| 14:00 | 休憩 | | 振り返り ~14:35 | チーム・ビルディング 13:35~ |
| 14:30 | セッション4 14:10~15:10 | | | セッション4 14:10~15:10 |
| 15:00 | 振り返り ~15:55 | | | 休憩 |
| 15:30 | | | | セッション5 15:20~16:20 |
| 16:00 | | | | 振り返り ~16:55 |
| 16:30 | | | | |
| 17:00 | | | | |

ご利用料金 (団体利用) すべて1名様税込料金

| プラン名 | コース | すべて1名様 の税込料金 |
|------------------------------|----------|-----------------|
| 大学・専門学校・高専 (4・5年生)半日利用コース | 午前・日中・午後 | 6,050円 |
| 大学・専門学校・高専 (4・5年生)1日利用コース | 1日 | 10,890円 |
| 企業・法人(社会人) 半日利用コース | 午前・日中・午後 | 11,000円 |
| 企業・法人(社会人) 1日利用コース | 1日 | 22,000円 |

- ご利用の手順
- 1 ご予約のお申込み**
公式ウェブサイト(<https://tokyo-global-gateway.com>)の予約フォームにて必要な情報をご入力し、お申込みください。
 - 2 ご予約完了**
お申込みを受付した旨を自動返信メールでお知らせします。学校マイページより、行程確認書に必要項目をご入力後、ご提出ください。
 - 3 事前の準備**
8人1組にグループ分けをしていただきます。事前学習教材(PREP BOOK)を、TGGウェブサイト(学校マイページ)よりダウンロードしてご利用いただけます。また、事前学習に利用できる動画もご覧いただけます。パスポート、ネームカード等は当日現地での配布となります。

- 4 ご来場**
利用者全員がそろったところで8人1組に分かれて、いよいよ入場。ご予約いただいたプログラムをエージェントのガイドで体験していきます。
- 5 ご精算**
原則として、ご利用後1週間前後でご請求書をお送りしますので、支払期日内(ご利用月の翌月月末まで)に金融機関へお振込みください。
- 6 事後のフィードバック**
後日、ご利用当日の活動状況のアンケート結果を学校マイページでご確認いただけます。授業等でTGGでの体験の振り返りを行っていただけます。

- キャンセルポリシー**
- オールキャンセル/日程変更/コース変更の場合**
- ・ご利用日の91日前までキャンセル料は不要です。
 - ・ご利用日の90日前~61日前 利用料金(税込)の30%
 - ・ご利用日の60日前~31日前 利用料金(税込)の40%
 - ・ご利用日の30日前~2営業日前の午前中 利用料金(税込)の50%
 - ・2営業日前の12時~ご利用日当日 利用料金(税込)の100%
- 人数減の場合**
- ・ご利用日の61日前までキャンセル料は不要です。
 - ・ご利用日の60日前 予約数の「30%以上」または「20名以上」どちらかの減員分料金(税込)の40%
 - ・ご利用日の30日前~2営業日前の午前中まで 減員分料金(税込)の50%
 - ・ご利用日当日 減員分料金(税込)の100%
- ※減員がある場合は2営業日前の12:00までにご連絡をお願いします。
※詳細は、ページ上部の「キャンセルポリシー」QRコードからご確認ください。
※今後の感染状況によって内容が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

※大学・専門学校・企業様のご利用施設は東京都江東区青海のTGG BLUE OCEANIになります。



※施設ご予約・
利用規約はこちら



※キャンセル
ポリシーはこちら

社員研修の例

[アトラクション・エリア]

- ・ホテルゾーン
- ・トラベルゾーン



[アクティブイマージョン・エリア]

- ・多文化理解
- ・世界の貧困問題を考えよう



《期待される効果》

- 実践的な英語活用能力の向上
- 主体的な学習意欲の動機付け
- 異文化理解と多角的な視点

オプション研修※目的に特化した研修を行うことができます

- ・英語で会社紹介(新入社員研修)
- ・体験型グローバル研修(海外出張前研修)
- 空港でのやり取り、自己紹介、スモールトーク、交渉術について実際に起こりうるシチュエーションを通して実践していきます。

※料金は、内容と人数により変わります。詳しくは担当者までお問い合わせください。

Case studies

大学・短期大学・専門学校・企業様 利用事例のご紹介

ご利用事例 毎年、全国から多くの高等教育団体や企業様ご予約。学校様単位のグローバル教育研修や国際交流実習、学部、学科単位での新入生オリエンテーションやキャリア実習、留学前研修等での複数日利用まで、多数の学生・教職員の皆様にご利用中です。



プラン一覧



ご利用事例詳細

大学・専門学校・企業ご利用事例

▼ グローバル人材育成研修

中央大学 社会理工学部様

理工系グローバル人材を目指す動機付け研修として、SDGsや東京の魅力紹介をテーマに英語で実践的に学ぶ、アクティブイマージョンプログラム等をご利用。

明治大学 経営学部様

海外留学や国際ビジネス分野で活躍する「グローバル経営人材」育成の一環として、英語学習・海外留学への動機付けを目的に、ニュース番組制作等をご利用。

<参加学生からのコメント>

「どのプログラムも楽しくて充実した一日を過ごせた。なかなか出来ない体験ができた。」

「まず何より楽しかった。リアルにネイティブの方と話す機会があり身になった気がする。」「スタッフの方が明るく優しい方ばかりで、失敗を恐れずに、みんなで協力して英語を勉強することが出来た。」「自分の英語が伝わらないもどかしさを感じ、もっと英語学習を頑張ろうというモチベーションにつながった。」

▼ 新入生オリエンテーションプラン

拓殖大学 商学部国際ビジネス学科様

国際ビジネス学科では、新入生オリエンテーションの一環として、TGGのプログラムに参加しています。多くの外国人と英語でコミュニケーションを体験することで、将来、外国人と仕事をするイメージを早くからもつことが可能になり、また、大学での学びの目的をより明確に感じたとお声をいただいています。その様子を学生アシスタントの方々から約3分の動画にまとめました。ぜひご覧ください。

<https://fcom.takushoku-u.ac.jp/news/nid00003707.html>

▼ キャリア形成




東京教師養成塾(東京都教職員研修センター)様

東京都の公立学校及び特別支援学級の教員を志望している大学3年生を対象に研修や実習を実施している「東京教師養成塾(東京都教職員研修センター)」の皆様が外国語活動・外国語科の指導の基礎を身に付けることをねらいとして、TOKYO GLOBAL GATEWAYにおいて講座を行いました。

TGGのプログラムに参加した学生からは、「TGGでの活動を通して、外国語の授業は教師自身が楽しそうに行い、得意不得意は関係なく、コミュニケーションを楽しんで行える環境をつくるのが大切だと学んだ。教育実習では、それを児童にも味わってもらえるように、教師がはつらつと授業を行い、楽しくコミュニケーションをするきっかけをつくっていききたい」との感想をいただきました。





| | |
|--|--|
|  電車でお越しの方 | ゆりかもめ「テレコムセンター」駅 徒歩2分 りんかい線「東京テレポート」駅 都営バス約8分 主要駅からの所要時間 新宿駅から約40分 東京駅から約30分 立川駅から約90分 |
|  バスでお越しの方 | 都営バス 海01系統:門前仲町駅 発 都営バス 波01系統:東京テレポート駅前 発 →「東京港湾合同庁舎前」下車すぐ |
|  車でお越しの方 | 都心方面から 首都高11号台場線「台場」出口から5分 横浜方面から 首都高湾岸線「臨海副都心」出口から3分 千葉方面から 首都高湾岸線「有明」出口から7分 |
| 所在地 | 〒135-0064 東京都江東区青海2-4-32 TIME24ビル 1～3階 |
| お問合せ先 | 施設の利用・予約に関するお問合せは ☎0120-86596-1 受付時間／月～金 9:00～17:00(土日祝・年末年始除く) |



| 会社概要 | |
|-----------|---|
| 名称 | 株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAY |
| 役員構成 | 代表取締役社長・CEO 土坂 恭司 取締役・COO 長尾 素子(拓殖大学商学部教授) |
| 設立までの流れ | |
| 2016年3月 | 東京都より「英語村(仮称)」事業実施方針及び募集要項を公表 |
| 2016年9月 | 株式会社学研ホールディングス、株式会社市進ホールディングス、株式会社エデュールエルシーイー、一般財団法人英語教育協議会、株式会社博報堂の5社コンソーシアムが最優秀事業応募者として決定 |
| 2017年2月 | 株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAYを設立 |
| 2018年9月6日 | 開業 |



最新情報を更新中!
<https://tokyo-global-gateway.com>

TGG東京都英語村

検索